

## 普及現地情報

発信年月日：平成26年(2014年)12月11日

所属名：甲賀農産普及課

番号：C14017

部門分類：130（工芸・特用作物）

発信者名：志和

### 関西茶業振興大会開催を通じた近江の茶のブランド力向上

茶生産技術と品質向上を図るとともに、茶需要の増進に寄与することを目的に、このほど、第67回関西茶業振興大会が滋賀県甲賀市土山町において開催されました。大会は、普通煎茶、かぶせ茶、深蒸し煎茶、玉露、てん茶の5茶種で優劣を競う「茶品評会」、これに出品された茶を全国から集まった茶商業者が入札する「入札販売会」、および「大会式典・関連イベント」で構成されています。当課では、生産者に対し平素からの栽培技術の再確認とその励行、品評会に対応した製茶技術について支援し、「近江の茶」の技術レベルと品質の高さを全国の茶商業者をはじめ茶関係者に示すことをねらいとしました。

茶品評会では、生産者はもとより関係機関をあげて出品に取り組んだ結果、普通煎茶の部では信楽町の曾和治彦さん、かぶせ茶の部ではグリーンティ土山の佐伯友樹さんが1位となり農林水産大臣賞を受賞されました。また、その他の生産者も上位入賞を果たされ、市町村別に上位3名の合計点で順位を競う産地賞についても、甲賀市が普通煎茶の部、かぶせ茶の部ともに1位を獲得しました。入札販売会においては、全国から200社余りの茶商業者の参加がありました。本県の出品茶は上位入賞茶が多かったこともあり、例年になく高価格で落札されました。これまでの農林水産大臣賞や産地賞の積み重ねによって、ようやく「近江の茶」の品質の高さが茶商業者にも定着してきたように感じられました。

この関西茶業振興大会の開催を契機に、本県茶業関係者にはさらなるブランド力の向上と、新たな販路を求める活動の必要性を感じ取ってもらえたと確信しています。



茶品評会（香気審査）



普通煎茶の部とかぶせ茶の部で産地賞を受賞した甲賀市